

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成24年1月12日(2012.1.12)

【公表番号】特表2011-507123(P2011-507123A)
 【公表日】平成23年3月3日(2011.3.3)
 【年通号数】公開・登録公報2011-009
 【出願番号】特願2010-538848(P2010-538848)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/041 (2006.01)

G 0 1 B 7/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/041 3 8 0 F

G 0 6 F 3/041 3 3 0 C

G 0 6 F 3/041 3 3 0 B

G 0 1 B 7/00 1 0 2 R

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月14日(2011.11.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0048

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0048】

この処理は、マトリックスのその領域の全ノードの測定に対応する。マトリックスの各ノードで測定される電気的特性は、例えば電圧である。この行列は、各点(I, J)に、第I行と第J列が交差することによって形成されるノードの端子で測定された電圧の値を有する行列[M, N]である(ただし1 I Mかつ1 J N)。この処理により、所定の瞬間におけるマトリックス式センサ1の各ノードの状態が与えられる。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0051

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0051】

処理11は、最初に第1列の走査を実行する。この列には例えば5ボルトが供給される。電子回路は、この列に関し、この列と、第1行~第M行のそれぞれとの間のノードにおける電気的特性(例えば電圧)を測定する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0052

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0052】

第M行の測定が実行されたとき、この処理は次の列に移り、対象となる新しい列と、第1行~第M行のそれぞれとの間のノードの端子における電圧の測定を再び開始する。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0091

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0091】

したがって、ウインドウ72および74は、インターフェイス77の部分集合である。オブジェクト73はウインドウ72に含まれ、オブジェクト75はウインドウ74の一部をなす。インターフェイス77は、触覚的にニュートラルな領域76、すなわち利用者が操作可能ないかなるグラフィックオブジェクトも含まない領域も含んでいる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】図面

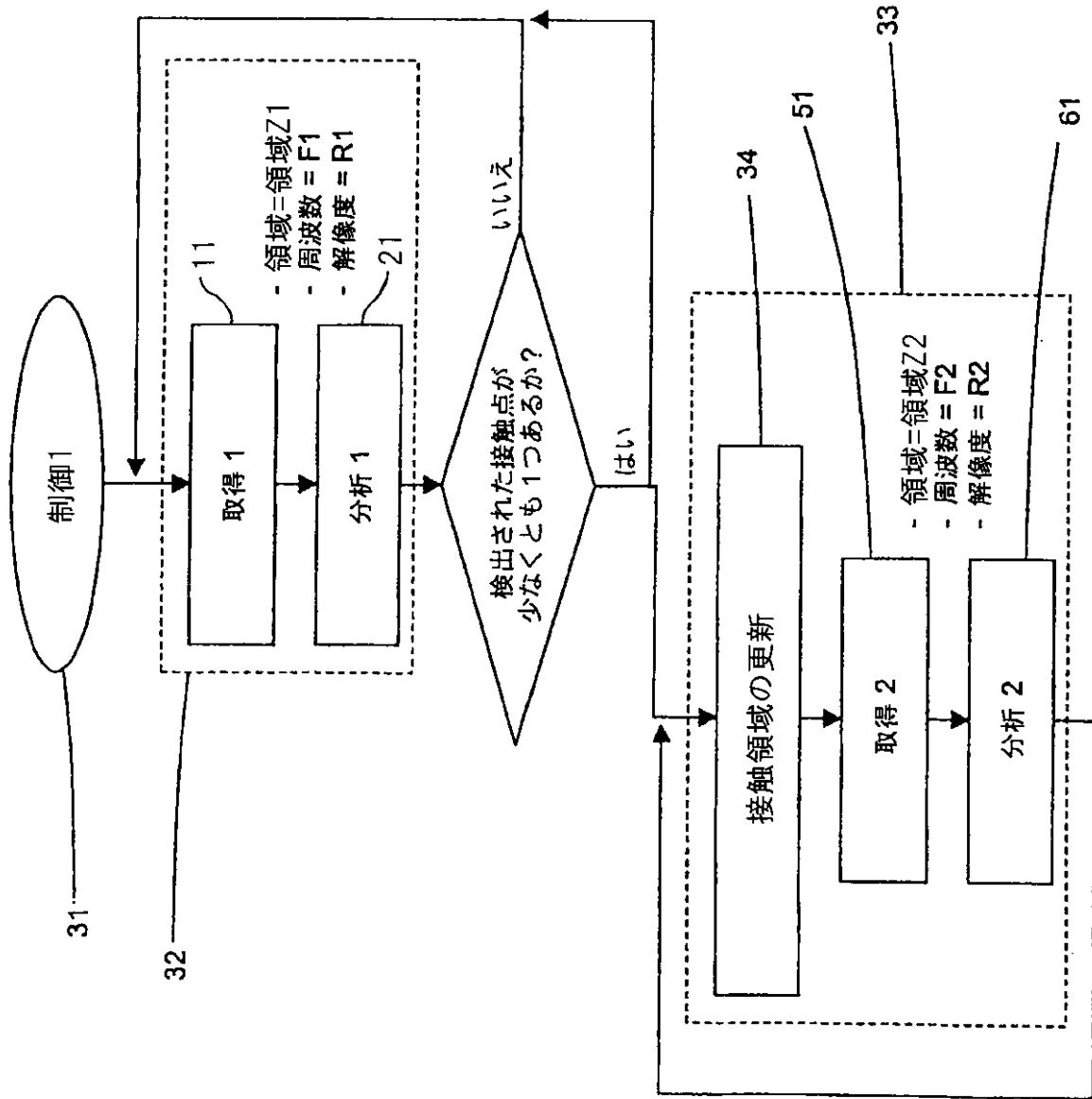
【補正対象項目名】図4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 4 】

図 4



【 手続補正 6 】

【 補正対象書類名 】 図面

【 補正対象項目名 】 図 1 1

【 補正方法 】 変更

【補正の内容】
【図11】

図11

